

台北医学大学薬学部の臨床薬学トレーニングプログラムコースへの参加

2019年8月18日から8月25日の約1週間にかけて、学長裁量経費（充実分）長崎大学日本人学生海外短期派遣プログラム等支援事業、薬学部125周年記念事業寄附金の支援を得て、薬学部薬学科4年次生6名が、台湾にある台北医学大学薬学部の臨床薬学トレーニングプログラムコースに参加しました。本プログラムは、台北医学大学薬学部が毎年夏季に開催している短期研修コースで、本学からは薬学科の学生が毎年1～2名参加しており、台北医学大学附属病院の薬剤部見学と薬学部の研究室での実験体験や学生との交流が主な内容となっています。

今回は、6人の学生をそれぞれの希望に応じて、研究内容が異なる4つの研究室に分け、それぞれの研究室で行われる研究内容に関連する実験方法を約一週間で習うと共に、学生や先生と交流を深め、さらに、市中の漢方薬局や大学付属病院の薬剤部（導入した最新の調剤システム等）を見学しました。

参加した学生からは、「台湾と日本の漢方の違いについてしっかり学べた。」、「海外の病院薬局を見学できる機会はほとんどないので、貴重な経験ができた。」、「初めの数日間は説明される英語を聞き取り、理解することで精いっぱいでしたが、途中からは自分からも説明に対してすすんで質問することができた。」との感想がありました。

